

# 寄附で保護される京都の文化財

## ～平成27年度に実施した事業について～

### ○ 趣 旨

京都府では、国民的財産ともいえる府内の貴重な文化財を守り伝えるため、ふるさと寄附金を活用した「文化財を守り伝える京都府基金」を設置し、この基金を活用して、貴重な府内の指定文化財及び未指定の歴史的建造物などの保存修理、防災対策事業等に対して、助成を行っています。

助成事業は、事業の緊急性や必要性などを考慮するとともに、寄附者の御意向や学識経験者による専門家会議の意見をお聞きしたうえで選定しています。平成27年度には、23件の保存修理、防災対策事業へ助成を行いました。また、府ホームページ上で「文化財保護のこころを育む事業」を公募し、文化財保護の普及啓発に役立つ事業2件に助成しました。

この制度を通じて、府民の方々に、文化財に対する関心を深めていただき、文化財を保護し継承することの大切さをより一層理解していただくよう努めています。

### ○ 平成27年度の基金活用事業（25件）

(1) 歴史的建造物など有形文化財の保存・修理事業：15件

事業者名	所在地	対象事業の概要
樂 吉左衛門	上京区	国登録文化財 樂家住宅 竈場修理（煙突、塗壁等）
西島 真森	中京区	国登録文化財 西島家住宅 主屋修理（座敷敷居、建具等）
(宗) 真如寺	右京区	法堂修理（仏壇虹梁、脇壇天井等）
佐藤 弘子	長岡京市	国登録文化財 佐藤家住宅 築地塀修理（漆喰塗等）→報告①
(宗) 宝積寺	大山崎町	大山崎町指定文化財 石造五重塔（現九重） 保存修理→報告②
近藤 良朋	城陽市	国登録文化財 近藤家住宅 離れ座敷 縁側柱の沈下止め
(宗) 日慈谷神社	亀岡市	本殿 縁板張替
(宗) 延命寺	〃	山門 屋根瓦の葺替
(宗) 生身天満宮	南丹市	神饌舎 床修理
泉源寺農事組合	舞鶴市	愛宕神社 本殿 屋根瓦の葺替 →報告③
木ノ下区	〃	薬師堂 屋根修繕
(宗) 成願寺	京丹後市	庫裏 外壁修理
(宗) 安養寺	〃	稻荷社 社殿屋根こけら葺の修理（アライグマ被害）
(宗) 白山神社	木津川市	重要文化財 本殿 向拝檜皮葺屋根修理（アライグマ被害）
(宗) 日吉神社	与謝野町	本殿修理・覆屋防獣対策（アライグマ被害）

●事業報告その① 国登録文化財 佐藤家住宅 築地塀修理

全国で、各地域特有の農家のたたずまいは急速に失われています。佐藤家住宅は、江戸時代後期～昭和前期に造られた乙訓地域における大きな農家の典型的な構えをもつ建造物で、傾斜地につくられた1,183㎡の築地塀と高塀で取り囲まれた敷地の中に主屋、長屋門、土蔵群が配され、南西隅には平地と斜面地からなる庭園があります。主屋の一部は西国札所善峰寺庫裏の古材が転用されて建てたものと伝えられています。

長年風雨にさらされた結果、土塀の一部が崩れ、中の構造が露出した状態となったため、緊急に修理を行う必要が生じていました。



東側築地塀台輪

修理前



修理後

**所有者から一言** 先祖から大切に保存してきた建物を、そのまま次代にも引き継いで残していきたいと思っています。今回補助金のおかげで土塀の修繕が早急に対応でき、たいへん感謝しています。費用面だけでなく、保存に関する問題も専門の方々からアドバイスをいただけて助かりました。

●事業報告その② 大山崎町指定文化財 宝積寺石造五重塔（現九重） 保存修理

本堂西側に所在する本塔は、仁治2年(1241)造立の層塔で、この様式の塔としては府下最古級のもので、阪神淡路大震災等を経て塔上部の傾斜が顕著になり倒壊の危険が増したため、「文化財を守り伝える京都府基金」及び大山崎町の補助金を得て保存修理を行いました。

修理に伴い解体した石材を綿密に調査。その成果を基に、伝統的な工法と技を用いて造立当初の直立した姿に復元することができました。



修理前



修理後

**所有者から一言** 文化財を維持管理することは過去と現在、未来を繋げる梯であり、当山の使命且つ義務であります。今般大勢の皆様のお力をおもちまして、先人の智慧と技を未来に繋げられ、当山の使命が一つ成就できたと深く感謝いたします。

●事業報告その③ 愛宕神社 本殿 屋根瓦葺替

舞鶴市字泉源寺の愛宕神社は、愛宕山の中腹に鎮座し、寛永18年(1641)の創建を伝え、堂内の厨子(ずし)には火伏(ひぶせ)の神、愛宕権現及び太郎坊・次郎坊を祀ります。もと山頂にあったものが戦前、軍の高射砲陣地構築のため中腹に移されました。長年の風雪により屋根瓦が破損、雨漏りの危険性から緊急に修理を行う必要が生じていました。

今回の修理で鬼瓦を取り外したところ、「享保拾九年 寅ノ六月吉日」「倉谷村瓦屋 佐右衛門作」の銘が確認され、享保19年(1734)にも屋根瓦の葺き替えが行われたことが分かりました。



修理前



修理後

**所有者から一言** 毎年の例祭と祈願祭には村内一同で参拝している大切な神社を修復する事ができ、感謝申し上げます。山中にあるため、保存・管理する事の大変さがありますが、今後も地域の伝統を継承していかなくてはと考えております。

(2)地震・火災等から有形文化財を守る事業：8件

事業者名	所在地	対象事業の概要
(宗) 賀茂御祖神社	左京区	摂社河合神社 自動火災報知器等設置
(宗) 泉涌寺	東山区	重要文化財 開山堂 築地塀修理 →報告④
(宗) 赤根天神社	長岡京市	長岡京市指定文化財 本殿 覆屋 屋根修理
(宗) 藤森神社	京丹波町	本殿覆屋 壁板等修理
(宗) 日吉神社	舞鶴市	本殿覆屋 屋根葺替
(宗) 一宮神社	福知山市	本殿・拝殿 透かし塀屋根葺替
(宗) 大野神社	京丹後市	本殿覆屋 修理
(宗) 大原神社	南丹市	本殿覆屋 修理(台風被害)

※火災報知器や防犯機器等の設置のほか、文化財を守るための建造物の修理も対象としています

●事業報告その④ 重要文化財 泉涌寺 開山堂 築地塀修理

泉涌寺には、桃山～江戸時代にわたる多数の重要文化財があります。その一つである開山堂は、境内奥部に設けられ、開山俊祐(しゅんじょう)律師とともに歴代長老の墓石が並ぶ聖域となっています。この開山堂を火災の延焼や盗難等から守るために設置された築地塀の老朽化が進んだため、今回、築地塀の屋根及び壁の修理事業を実施しました。





修理前



修理後

**所有者から一言** 皇室の御寺・泉涌寺の奥深く、歴代皇族方の陵墓が鎮まる山内でも最も神聖な場所に位置する開山堂の築地塀を府からの補助金を基に修復させていただきました。凜とした気品あるたたずまいが戻りました。

(3)文化財保護のこころを育む事業：2件

事業者名	対象事業の概要
明日の京都 文化遺産プラットフォーム NPO法人 葵プロジェクト	文化財に関するシンポジウム、フォーラムの開催 葵サミットの開催ほか →報告⑤

●事業報告その⑤ 葵サミットの開催

NPO 法人葵プロジェクトは、葵祭で使用されるフタバアオイの森の再生を目指し、育苗に参加してもらうことで、京都の自然・文化を次世代へ継承することを目的としています。

3回目となった「葵サミット」には、地元の3校に加え、フタバアオイと縁のある鯖江市の侍小学校、静岡市の葵小学校の5校が参加し、それぞれ葵にまつわる学習成果、またフタバアオイの生育状況を報告しあいました。上賀茂神社に奉納して葵祭を支えていきたい、これを機会にさらに京都の文化・伝統を学んでいきたい等の表明がありました。



**主催者から一言** おかげ様で少しずつ活動が浸透し、フタバアオイの里帰りも増加、葵祭での使用も増えています。今後も上賀茂神社、京都をキーワードに、歴史・文化・伝統の伝播活動を皆様と共に続けてまいります。